

第149回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

まなこ
『眼をひらく 心こころをひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2016年11月20日(日) 午後6時半～8時半	
講 師	森 達也 (もり たつや) 氏	
講 題	「世界はもっと豊かだし、人はもっと優しい。」	
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈 (同朋奉讃式)
	6時45分	講 義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃

講師紹介

映画監督・作家・明治大学特任教授。1980年代前半からテレビ・ディレクターとして、主に報道とドキュメンタリーのジャンルで活動する。1998年にドキュメンタリー映画『A』を公開。ベルリンなど世界各国の国際映画祭に招待され、高い評価を得る。2001年、続編『A2』が、山形国際ドキュメンタリー映画祭で特別賞・市民賞を受賞する。同時期に執筆も始める。2011年に『A3』(集英社)が講談社ノンフィクション賞を受賞。2012年にはドキュメンタリー映画『311』を発表。2016年には新作映画を発表の予定。

主な著書 映画撮影の舞台裏を描いた『A』『クオン・デ』(角川文庫)、『A2』(現代書館)、『放送禁止歌』(光文社知恵の森文庫)、『下山事件』『東京番外地』(新潮社)、『王さまは裸だと言った子供はその後どうなったか』(集英社新書)、『ぼくの歌・みんなの歌』(講談社)、『死刑』(朝日出版社)、『オカルト』(角川書店)、『虚実亭日乗』(紀伊国屋書店)、『自分の子どもが殺されてから言えと叫ぶ人に訊きたい』(ダイヤモンド社)、『クラウド 増殖する悪意』(dZERO)、『アは愛国のア』(潮出版)『たった一つの真実なんてない』(ちくまプリマー新書)、『チャンキ』(新潮社)、『人間臨終孝』(小学館)など。また共著も姜尚中や池上彰との対談『戦争の世紀を超えて』(集英社)、『これだけは知っておきたいマスコミの大問題』(現代書館)など多数。

先生からのメッセージ

見るとは何か。そして聞くとは何か。特に情報化社会と呼ばれる現代において、「見る」と「聞く」はメディアからの情報を受け取ることでもある。しかし戦争期の新聞が戦意を煽ったように、実はメディアの情報を受け取ることは難しい。どのようにメディアに対すべきか。そしてどのような社会を目指すべきか、映像を観ながら考えます。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」、お電話ください。TEL058-265-0033